

超音波血流研究会の今後について

世話人会メール稟議の結果、世話人全員から賛成をいただき、超音波血流研究会は、2016年12月3日土曜日の第45回超音波血流研究会開催（羽田勝征先生世話人）をもって最終回とし、東京心エコー図研究会の了承を得た上で、2017年1月1日をもって東京心エコー図研究会に合併することに決定いたしました。

合併に際しての要望をいただいておりますので、次頁に示す要望書を東京心エコー図研究会に提出いたします。なお、要望のうち、東京心エコー図研究会の名称に変更を加える件は、熟慮しましたが、「心エコー図」と並列できる「血流」を表す名称が見つからないこと、および東京心エコー図研究会の名称に歴史と伝統があることを考慮して、変更は要望しないことにしました。ご了承ください。

平成 28 年 10 月 21 日

超音波血流研究会代表世話人 竹中 克
超音波血流研究会事務担当 宇野漢成

要望書

東京心エコー図研究会(代表世話人:赤石 誠先生) 御中

超音波血流研究会世話人会として以下の7点を貴会に要望いたしますので、ご検討をよろしくお願いいたします。

1. 2017年1月1日をもって超音波血流研究会を東京心エコー図研究会に合併させていただくこと。
2. 下記の超音波血流研究会の役員を新たに東京心エコー図研究会の会員に加え、会員構成を医(M)、工(E)、技(T)のバランスがとれたものを目指し、三者の連携と切磋琢磨を推進していただくこと。常任幹事会のメンバー構成にもできるだけのご配慮をいただくこと。

顧問

伊東紘一
菅原基晃

常陸大宮済生会病院名誉院長、陸前高田仮設診療所
姫路獨協大学

世話人

里見元義
椎名 毅
谷口信行
仁木清美
松村 誠
遠田栄一
戸出浩之
種村 正
小形幸代
市田 勝
石津智子
安 隆則

里見クリニック
京都大学大学院
自治医科大学
東京都市大学
埼玉医科大学
三井記念病院
群馬県立心臓血管センター
心臓血管研究所
自治医科大学
自治医科大学
筑波大学
獨協医科大学

3. 開催内容に「血流研究」、「流体力学」の要素を今まで以上に取り入れていただくこと。
4. 貴会ホームページに合併の経緯として上記三点を明記していただくこと。
5. 超音波血流研究会の口座残余金は東京心エコー図研究会の口座にすべて移行させていただくこと。
6. 登録した超音波血流研究会会員のメールアドレスはご本人の意思を確認した上で、東京心エコー図研究会のメーリングリストに統合すること。
7. 貴会のホームページに「超音波血流研究会」の開催記録一覧を掲載させていただくこと。なお、超音波血流研究会ホームページは合併後1年間だけ残し、2017年12月末を持って閉鎖する。

平成 28 年 10 月 21 日

超音波血流研究会代表世話人 竹中 克
超音波血流研究会事務担当 宇野漢成

超音波血流研究会稟議集計結果

合併賛成：計 34 名（敬称略、順不同）

瀬尾由広、村田光繁、小林さゆき、山本啓二、石光敏行、澤田 準、羽田勝征、林 照美、谷口信行、椎名 毅、戸出浩之、平井寛則、里見元義、安 隆則、赤石 誠、小形幸代、鈴木真事、石津智子、仁木清美、岩永史郎、宇野漢成、竹中 克、田中信大、石塚尚子、原田昌彦、遠田栄一、金田智、菅原基晃、松村 誠、伊東紘一、佐伯文彦、高元俊彦、伏島堅二、市田 勝

合併に際しての要望など：計 16 名（敬称略、順不同）

石塚尚子：合併後の新しい会は ME からの問題提起、臨床例からの気付き、T の成長などさらなる発展を望むべき。

原田昌彦：流体力学的な観点は継続すべき、「血流」の名前を残した方が良い。

遠田栄一、種村 正：可能な限り、次世代を担う技師の育成と登用を配慮。

田中信大：E（工学系）と T（技師系）の先生の賛同があれば合併に賛成、存続のために大学の講堂を使えば参加費で継続可能ではないか？

金田 智：新しい会の名称の検討が必要。

中村憲司：「血流」の研究は続けるべき。

菅原基晃：合併の際、幹事の構成を医(M)、工(E)、技(T)とバランスよく配慮すべき。

市田 勝：触れる機会の少ない流体力学などの講演は残るとよい。

宇野漢成：特別講演などで年に一回程度は血行力学の話があるとよい。

伊東紘一：東京心エコー研究会の名称は伝統も有りますので、変えるわけにはいかないと思います。私は、規則やアナウンス等で合併した事を説明する事でよろしいと思います。

高沢謙二、伏島堅二、山本啓二：正式に退会を希望する。

佐伯文彦：東京心エコー研究会の会員登録を希望しない。

高元俊彦：できれば役員での忘年会（？）あれば参加したい。東京心エコー研究会の役員はもちろん会員も辞退する。

平成 28 年 10 月 21 日
集計担当：宇野漢成、竹中克